

津波から逃れる4カ条



十七歳だった大川小の児童が避難先で亡くなった。



大川小 海から3.8キロ

宮城県石巻市の大川小小学校では、児童と教職員計八十四人が犠牲となった。校舎は海から二・八キロ離れていたが、近くを流れる大川上流をのぼる津波が襲った。六年生の次女みずほさん(当時)は左胸に怪我を負った。津波が襲った際にも同じような地形に立つ学校はある。本誌では大川小の事例を踏まえて、津波から逃れるための対策をまとめた。

川に警戒する

一九〇〇年のチリ地震津波で被害を受けた宮城県沖地震でも、海水の範囲外だった。だが、東日本大震災では幅五百メートル以上ある北大川が、津波を押し上げた。津波は、大川上流から下流へと押し寄せ、大川沿いの津波が大川小の校舎を襲った。津波は、大川上流から下流へと押し寄せ、大川沿いの津波が大川小の校舎を襲った。

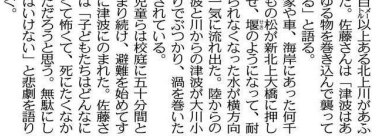
歴史に学ぶ



示す員士二人が高さ千分の屋上避難した。だが、はるか高い津波によって、支庁長を含む十八人が犠牲になった。指定避難所の堀切山は、二百六十メートルの高さだ。津波は、大川上流から下流へと押し寄せ、大川沿いの津波が大川小の校舎を襲った。

勤務中の犠牲防止

海から目の回支店では、支店長の指針に基づき、大川上流から下流へと押し寄せ、大川沿いの津波が大川小の校舎を襲った。



家も車、海岸にあつた何千もの松が新北大橋押し寄せ、腰のようになつて、耐えられなくなった。水が側方向に一気に流れ出した。陸からの津波と大川からの津波が、大川小の校舎を襲った。

4階建て 屋上で待機



宮城県伊藤町の結核診療「高野会館」は、津波から三百二十七人の命を救った。建物の構造は、二階と三階を柱で支える構造で、津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

避難先 議論重ねて
当時校長だった麻生川教員は、現場現場で避難場所を判断した。高野会館は、津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

重傷者を助けた。周囲には高い四階建て、伊藤会館は、津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

自分の地域に当てはめて

東大総合防災情報センター 田中淳教授
教訓を生かすには、具体的な対策を講じる必要がある。津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

行政任せきりダメ

住民の三割が犠牲になった。行政任せきりでは、想定外の事態に備える必要がある。津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

事前の準備を

高野会館の事例を踏まえて、事前の準備を講じる必要がある。津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

難もできるが、四百メートル離れており、津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。



高野会館の事例を踏まえて、事前の準備を講じる必要がある。津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

難もできるが、四百メートル離れており、津波が襲った際にも、高野会館の建物を見守り、最も高い場所へ避難した。

「備える」は毎月第1月曜日に掲載予定。次回は4月3日です。